

ごあいさつ

奈良県立奈良養護学校のホームページをご覧いただきありがとうございます。



本校は、世界遺産である平城京の南に位置し、西には薬師寺や唐招提寺の名刹を遠望する歴史の風情豊かな環境のもと、昭和55年に肢体不自由教育校として開校しました。

その後、平成24年より病弱教育の施設内訪問教育（バンビ教室・バルツァゴードル教室）が本校に移管され肢病併置の特別支援学校となりました。

また、平成28年度をもって整肢園分校が閉校となり新たな施設内訪問教育として東大寺光明園教室が設置され、令和2年度からは奈良県北部の訪問教育の拠点校となりました。

本校だけでなく病院や家庭など様々な場での学習形態があり、それぞれの児童生徒の実態に応じて特色ある教育活動を行っています。

本校では、「よりよく生きていける力を育てる」を教育目標に掲げています。一人ひとりの児童生徒が、小学部入学から高等部卒業までの12年間の一貫教育を通して、自己の可能性を十分に伸ばし、卒業後も見据えて、明るく強く生きていく力や豊かに生活する力、そして人と助け合う豊かな心を育むよう日々の教育実践に取り組んでいます。

今後とも本校教育活動に保護者の皆様、地域、関係機関の皆様のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

奈良県立奈良養護学校
校長 白濱 菜穂美